

期待の若手作曲家が世界的ギタリストに捧げた

日本の作曲家シリーズ18

藤家 溪子

“ギターに寄せた”



ポドルムの海 (ギター独奏)

三つの詩 “家・ちっちゃな両足・春の貴婦人”
(ギター独奏) 【世界初演】

十牛園一男声合唱とギターのための
寂夜 (ギター独奏)

夜との語らい (ギター独奏) 【世界初演】

国神一尺八、チェロ、ギターのための
【横浜市委嘱作品・世界初演】



山下和仁 (ギター)

三橋貴風 (尺八)

刈田雅治 (チェロ)

田中信昭 (指揮) 法政大学アリオンコール

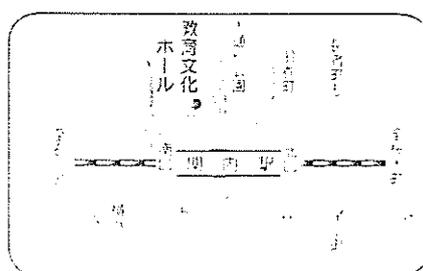
1995年3月24日(金)19時開演 横浜市教育文化ホール

申込方法

往復はがき(1人1枚)に住所、氏名、年齢、
電話番号を記入して、下記までお申し込み
ください。中学生以上。

抽選で500名様を無料招待いたします。

締切：3月3日(金)必着



申込み・問合せ：〒231-80 横浜市市民局文化事業課 日本の作曲家係 TEL.045-671-8714

主催：横浜市

藤家溪子 “ギターに寄せて”

横浜市が日本の実力ある現代作曲家に作品を委嘱・初演を行う「日本の作曲家シリーズ」、今回は若手作曲家の中でもひとときわ注目を集める“藤家溪子”の登場です。

藤家溪子は1963年東京生まれ。東京芸術大学及び大学院において作曲法と音楽理論を学ぶ。1985年西ドイツ(当時)ハンバッハ賞国際作曲コンクール優秀賞受賞。同年日本音楽コンクール作曲部門1位(受賞作「クラリネット協奏曲」)、同時に海外派遣特別賞も受賞。1989年、アジア音楽祭'90ACL青年作曲賞受賞(受賞作「弦楽三重奏曲」)。

その間、平行して自動車・エアコンなどのテレビ・コマーシャル音楽も手掛け、1990年にショスタコーヴィチの交響曲第7番を編曲したドリンク剤のコマーシャル「チチンブイブイ」(アーノルド・シュワルツェネッガー出演)で話題になるなど、純音楽だけにとどまらない幅広い活動も行いました。

最近では、岩城宏之(指揮)&オーケストラ・アンサンブル金沢が行っている「日本の作曲家への新作委嘱シリーズ」の委嘱作曲家にリストアップされ、8月の定期演奏会で初演(作品名「思いだすひとびとのしぐさを」)。同時に録音したCDが1995年早々に発売予定。

これまでに前記作品のほか、「翡翠の海のパノラマ」「雨よりも優しく触れるその手よ」「雪月」など、オーケストラから和楽器にいたる様々な作品を発表しています。

今回は“ギターに寄せて”というタイトルで、日本の第一人者であり、世界的なギタリストの山下和仁をメインに迎えての演奏会です。山下の超絶的な技巧と繊細な音が藤家作品をどのように演奏するか、期待がかかります。

また、横浜市の委嘱作品「風神」を、三橋貴風(尺八)、荻田雅治(チェロ)を加えた三重奏で初演します。

日本作曲界期待の作曲家、藤家溪子の個展演奏会です。

日本の作曲家シリーズ

(今までに取り上げた作曲家)

- | | |
|--------|----------|
| 1 早川正昭 | 10 西村朗 |
| 2 間宮芳生 | 11 松本日之春 |
| 3 末吉保雄 | 12 北爪やよひ |
| 4 八村義夫 | 13 近藤謙 |
| 5 廣瀬量平 | 14 細川俊夫 |
| 6 水野修孝 | 15 佐藤聡明 |
| 7 吉松隆 | 16 岡島雅興 |
| 8 三善晃 | 17 高嶋みどり |
| 9 野田暉行 | |